

一般社団法人 TACMEDA協議会

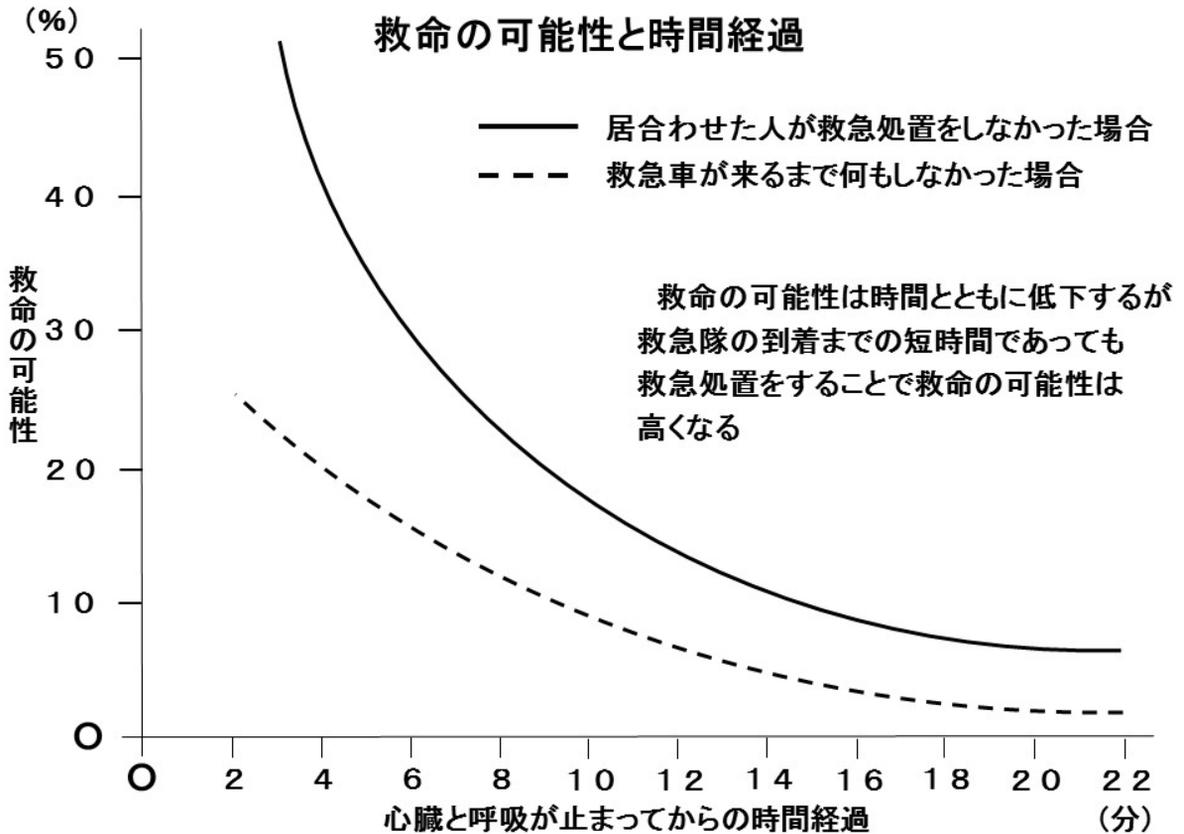
法人案内



即効・唯一・実践的

一般市民・教職員・企業の皆様へ

「人が倒れた！」
命を救えるのは、その場にいるあなたです！



Holmberg M et al. Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 47:59-70, 2000. より、一部改変して引用

旭化成ゾールメディカル製AED

弊社の心肺脳蘇生（※）教育は、世界的に評価の高い旭化成ゾールメディカル製のAEDを用いて実施しております。
※「心肺蘇生」から呼称が変っています

高度管理医療機器等販売業許可
第4301170311号

教育の他、AED等の医療機器販売も行っています。世界で評価されている救急品、本当に役立つ救急用品の調達に関するご相談・支援も承っております。

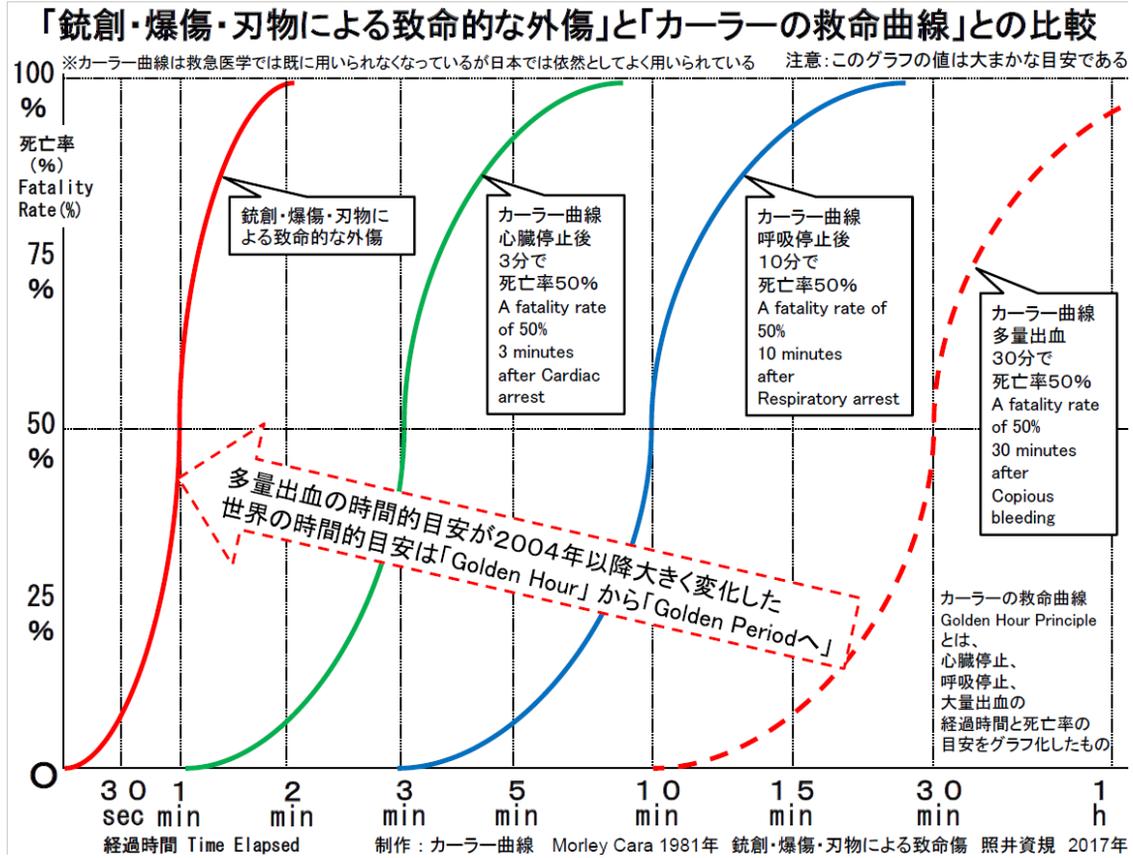


「失敗が少ない」と
国際的に評価の高いAED

一般市民・教職員・企業の皆様へ

Stop the Bleed!!

もしもの時に大切な人を助けられる確かな技術を提供



事故や災害・・・

体の外に大きな出血を伴う怪我をした場合、対応可能な時間は極めて短いのが現実です。

救急車の到着を待つだけでは、大切な命は失われてしまいます。

日本は外国人労働者受け入れにより、急速に国際化が進んでいます。（※）今後、学校や公共施設でも国際的な対応を求められることが予想されます。国際基準に基づいた、確かな救命技術を提供致します。



※ 厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況（平成27年10月末現在）」参照

法執行機関（自衛官、警察官等）の皆様へ

「誰もが出来ることこそ多くの命を救う！」
最新の教訓を収集し、世界最先端を維持する外傷救護教育

Self Aid=隊員自らによる救護
Buddy Aid=隊員相互の救護
Civilian Aid=市民の救護

現場における救護は上記の3点が求められるのが国際的な趨勢であり、特に市民への医療の提供は重要な役割です。
適切な救護を行うことは、法執行機関隊員としての責務です。



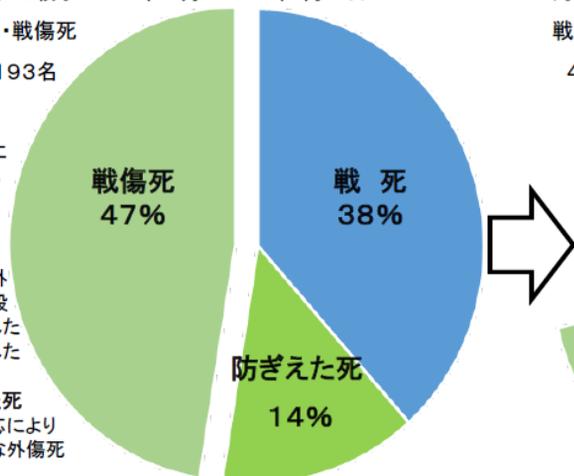
戦死・戦傷死の減少と防ぎえた戦死原因の変化

ベトナム戦争 1955年11月 - 1975年4月30日

戦死・戦傷死

58,193名

戦死
戦傷により治療施設に收容される前に死亡したもの
戦傷死
作戦地域外の治療施設に收容された後に死亡したもの
防ぎえた死
適切な対応により回避可能な外傷死

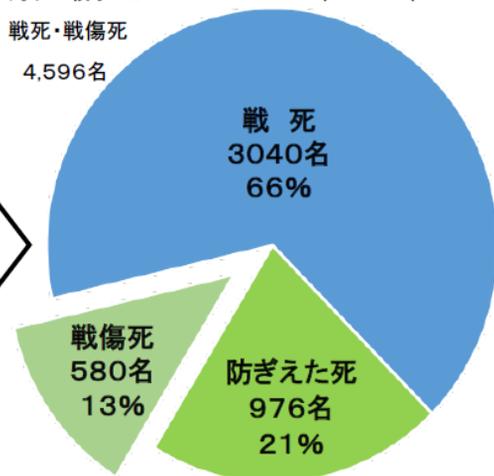


対テロ戦争 War on Terror 2001年～2011年

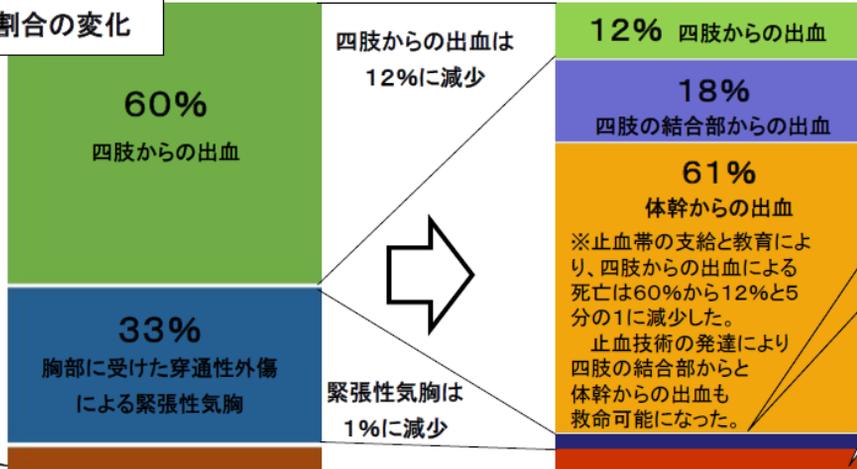
戦死・戦傷死

4,596名

「防ぎえた死」は「戦死」の一部である。
「戦傷死」は治療施設に收容後、手を尽くしたものの死亡したものであるから、防ぎえた死に含まれない。
第一線における救命のための教育、資材の充実により、防ぎえた死の割合が14%から21%と1.5倍に増加している。
治療・後送のシステムが進歩したため、戦傷死は47%から13%と3分の1以下に減少した。
救命率の上昇に伴い、相対的に戦死の割合が増加している。
緊張性気胸による死亡率が33%から1%へと著しく低下しているのはチェストシールと教育の徹底による。



防ぎえた死の割合の変化



四肢からの出血は
12%に減少

12% 四肢からの出血

60%

四肢からの出血

四肢からの出血は
12%に減少

18%
四肢の結合部からの出血

61%

体幹からの出血

※止血帯の支給と教育により、四肢からの出血による死亡は60%から12%と5分の1に減少した。

止血技術の発達により四肢の結合部からと体幹からの出血も救命可能になった。

1%
胸部に受けた穿通性外傷による緊張性気胸

8%
気道の損傷または閉塞

制作: 照井資規 2017
無断転載を禁じる

出典: Tactical Combat Casualty Care GUIDEBOOK
Howard R Champion, et al. A Profile of Combat Injury.
J Trauma, 2003;54:S13-19を一部改変
Brian J Eastruge, Mabry RL, Seguin P, et al: Death on the battlefield(2001-2011)
Implication for the future of combat casualty care. J Trauma Acute Care Surg 73(6 Suppl 5) : S431-S437, 2012を一部改変

7%
気道の損傷
または閉塞

緊張性気胸は
1%に減少

法執行機関（自衛官、警察官等）の皆様へ

TACMEDAが提供するコース内容の構成

Tac Med ESSNTIALS Basic-Advanced アジア国際基礎上級連結コース 5日間 救命率100%

Tac Med ESSNTIALS Basic アジア国際基礎コース

**Combat Life Saver
Domestic Basicコース
救命止血法総合講習**

1日(8時間)
救命率約30%

**救命止血帯
コース**
3時間
救命率約8%

**緊急圧迫止血用
包帯コース**
3時間
救命率約8%

上記2コース内容に加え
結合部用止血帯
骨盤損傷の止血
サリンテロシナリオトレーニング

**致命的外傷
総合対応コース**

1日(8時間)
救命率約20%
医療者のための護身術
4種類のショックの鑑別

Low-Volume shock
High-Space shock
Mechanical shock
Cardiogenic shock

心肺脳蘇生
超致命的6大胸部外傷

TAFXXX
の同定と救急処置
6大潜在的致命的損傷

PATMBD
の同定と応急処置の介助
眼・気道損傷の救急処置
ポケットエコー実習

Tac Med ESSNTIALS Advanced

アジア国際上級コース
4日間(講習2日 演習2日)

上級気道管理
外科的気道確保
輸液蘇生

ポケットエコーの活用
SALTトリアージ

K-9 救助犬 警察犬の救護

**Combat Life
Saver
Domestic
Advanced
コース**
野戦救護・
救命実戦演習

1日(8時間)
IED対処
狙撃対処
Mass Casualty
Incident
大量傷病者発
生事態対処

**国際メディ
カルラリー
シナリオ
レーニング**
1日(8時間)

薬物中毒者
による
乱射事件
対処
爆破テロ
対処等
10種類

「防ぎえた死」の割合

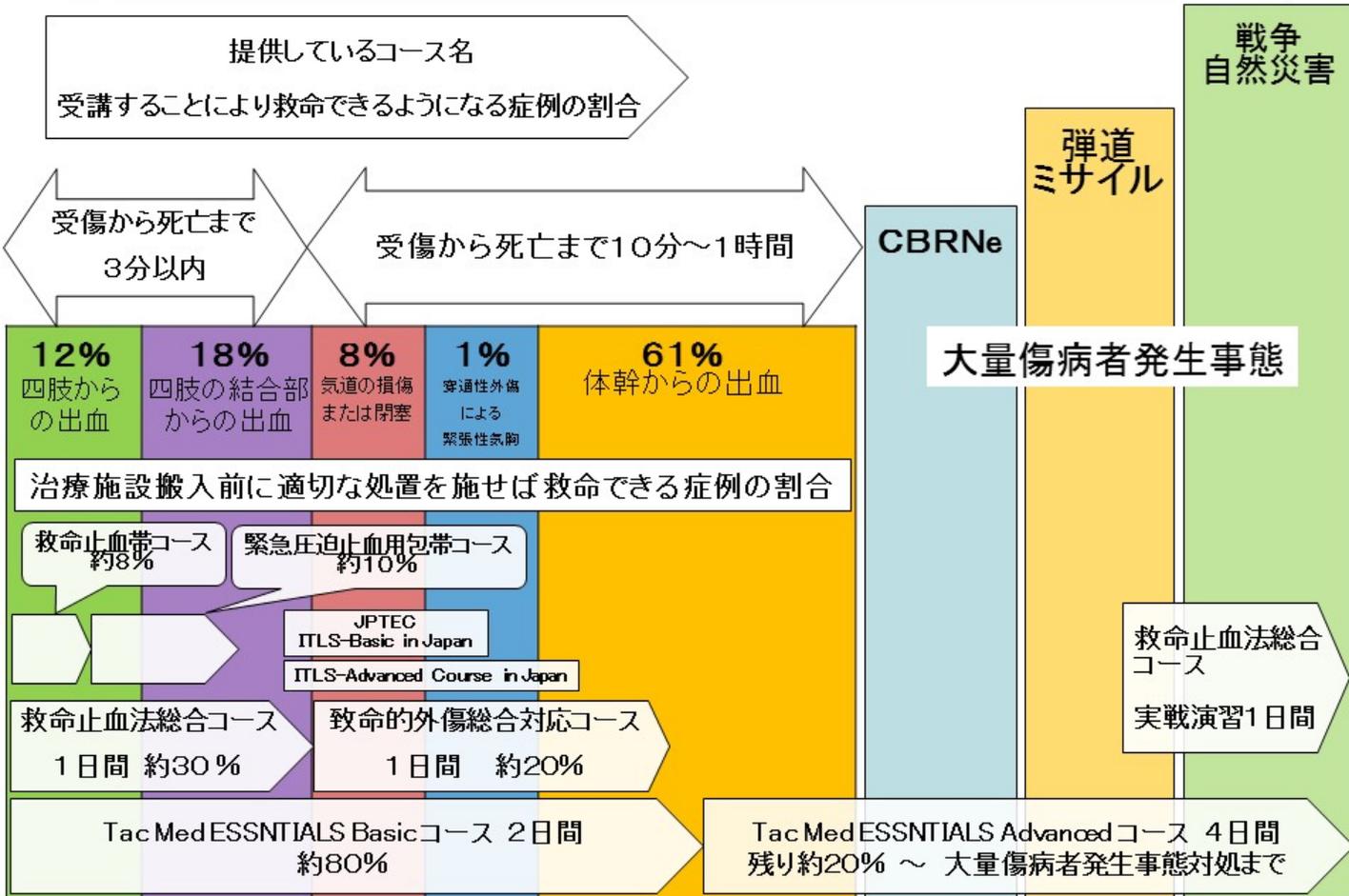
- ・止血帯によって救命できる割合：12%
→止血帯で救命できる割合は意外と少ない
- ・四肢の接合部からの出血：18%
→止血帯が有効でない場合の方が多い
- ・体幹部からの出血：61%
→包帯、止血剤、救急医療との連携により救命可能に
- ・穿通性外傷による緊張性気胸：1%
→チェストシールの携行と教育で、救命可能に

道具と技術の発展により、助けられる命の割合は常に変化を続けています。弊社は「防ぎえた死」の救命100%のための外傷救護技術を提供します。

医療従事者の皆様へ

外傷救護の世界水準を知ることができます
大量傷病者発生事態に対応できる技術と考え方を提供

日本が直面している事態とTACMEDAが提供するコース(救命率)の関係



出典: Brian J Eastruge, Mabry RL, Seguin P, et al: Death on the battlefield(2001-2011)

: Implication for the future of combat casualty care. J Trauma Acute Care Surg 73(6 Suppl 5): S431-S437, 2012を一部改変

制作:照井資規 2017 無断転載を禁じる

大規模な災害、テロ・戦争等、大量傷病者が発生する
事態にいかに対応すべきか？
世界はどのように対応しているのか？

最大多数の最大限救命を達成するため、医療従事者として必要なことを学ぶことができます。

医療従事者の皆様へ

充実した内容とコミック、図解による驚きの解りやすさ！
読み進めれば自分の手が救命の可能性を覚えていきます。
本書の内容は外傷救命・治療の国際的な取り組みである
ITLS: International Trauma Life Support (※)
のメンバーがテロ対策のために立ち上げたTactical
Medicine Essentialsの教育プログラム、世界最新の
科学的実証と経験則に基づいています。

※JPTECは日本の救急隊用にITLSの一部を取り入れたもの



←教科書の注文QRコードはこちらです



「事態対処医療」とは「戦闘に関わる医療」のことです。この教科書により、テロや戦争における戦闘により起因する銃創や爆傷等の救護・治療について、銃撃戦や爆発の危険がある環境で、かつ医療資源が制約を受けている地域で、多くの負傷者の最大救命をいかに実現すべきかについて学ぶことができます。

本教科書が、購入された皆様の「事態対処医療」の理解への扉となり、さらに日本国での事態対処医療の実践、発展の一助となるものと信じています。



一般社団法人TACMEDAが提供する教育

1 即効

頭で理解し、体で覚える教育により、
すぐに使える力を身につけられます

2 唯一

日常で発生し得る心停止から、非日常
の出血まで対応する総合的な救護教育を
提供します

国際会議、国際展示会に出席して情報
を収集、「世界最先端」を維持し続けて
おります

3 実践的

弊社は教育を行うための国際ライセン
スを保有しており、国際基準に基づいた
教育内容により、世界で通用する知識・
技能を習得できます

一般社団法人TACMEDAが提供する教育

米国救急医学会認定の国際的に通用する教育内容
弊社はTactical Medicine ESSENTIALS米国本部
公式ライセンスを取得しています



米国本部と同じ内容の教育を提供

Tactical Medicine ESSENTIALS
Basic・Advancedコース

上記のコースについては、
国際認定を受けることができます



国際認定修了証と携帯カード

各コースのご案内（定期開催中）

- Tactical Medicine ESSENTIALS Basic コース
39,960円（消費税込）
（講義・実技2日間、テキスト代・教材費15,000円を含む）
- Tactical Medicine ESSENTIALS Advanced コース（Basicコース修了者対象）
86,400円（消費税込）
（講義・実技2日間、シナリオトレーニング2日間）
- Tactical Medicine ESSENTIALS Basic-Advanced 連結コース
110,160円（消費税込）
（講義・実技3日間、シナリオトレーニング2日間）
（テキスト代・教材費15,000円を含む）
- 致命的外傷総合対応コース（エレメンタリーコース）
24,840円（消費税込）
（講義・実技1日、テキスト代・教材費15,000円含む）
- 救命止血法総合コース（コンバットライフセーバーコース）
16,178円（消費税込）
（講義・実技1日、テキスト代・教材費5,000円含む）
- 緊急圧迫止血用包帯コース
5,400円（消費税込、講義・実技3時間）
- 救命用止血帯コース
5,400円（消費税込、講義・実技3時間）

※上記各コースの他、ご要望に応じた教育内容での臨時出張講習も可能です。

主催：一般社団法人TACMEDA（タックメダ）

Web: <http://www.tacmeda.com/> Mail: info@tacmeda.com 電話:03-5215-1633

教育実績（2018年3月31日現在）

日本人1,695名 外国人68名

日本国内

2015年12月1日創立以来 各コース受講者合計834名

2016年1月31日～

頭部・胸部外傷 眼・気道・骨盤損傷対応講習

「致命的外傷総合対応コース」203名

2016年2月20日～

テロ・ミサイル・核爆発・サリン事態対処医療国際講習

アメリカ救急医学会認定 国際認定証発行

「Tactical Medicine Essentials」アジア国際コース 346名

2016年5月29日～

救命止血法総合講習「Combat Life Saver Domesticコース」209名

2016年5月14日～

「救命用止血帯コース」25名

2016年5月22日～

「緊急圧迫止血用包帯コース」51名

海外での教育

2017年9月15日～2018年1月31日

13ヶ国（時系列順）：タジキスタン共和国、インド、キルギス共和国、ブラジル連邦共和国、コロンビア共和国、ベトナム社会主義共和国、イラン・イスラム共和国、ペルー共和国、スリランカ民主社会主義共和国、ネパール連邦民主共和国、タイ王国、ラオス人民民主共和国、セルビア共和国

在外邦人834名 現地国人68名

機関・企業への教育

警察への教育：2016年1回、2017年2回

外務省への教育：2018年1月～3月（1日1回、合計4回）

陸上自衛隊富士学校 富士調査研究会同（2016年10月5日～6日）

講演「アフリカ情勢と照準具 戦闘外傷」（2016年10月6日）

富士調査研究会同（2017年10月18日～19日）

講演「第一線救護の考え方と救護器材及び装備品」（2017年10月18日）

海上自衛隊 2017年2月4日

第一線救護衛生資材の展示説明

第8師団（北熊本駐屯地、2017年12月18日）

水陸機動準備隊、西方普通科連隊（相浦駐屯地、2017年12月19日）

第14旅団司令部、第15普通科連隊、第14後方支援隊（善通寺駐屯地、2018年1月24日）

防衛大学校におけるTacMed Basicコース開催2018年2月3日、4日）

企業への教育

2017年10月13日 東証一部上場企業 従業員数5,439名のうち20名に教育を実施

2017年10月16日 従業員数 368名のうち20名に教育を実施

2018年12月06日 従業員数 368名のうち45名に教育を実施

警備会社への教育

2017年4月5日 6名

統合体験型救命手当教育

心肺脳蘇生教育

非外傷性心肺停止
に対する蘇生教育
1年間で約7万人
1日に約200人
7.5分に1人が
心臓突然死で死亡して
いることへの対策

心臓が止まったら、努めて早く
心臓マッサージだけでも行う
教育の普及

外傷救護教育

1年間で約10万人
1日に約270人
6.3分に1人の
老人が転倒などで骨折し
寝たきりになるなど
して1年以内に死亡
年間約3700人の
交通事故死
受傷後1分で
死亡率が50%に達する
銃創・爆傷・刃物による
致命傷への対策

心臓が止まる前に出血を止める
止血帯教育の開始

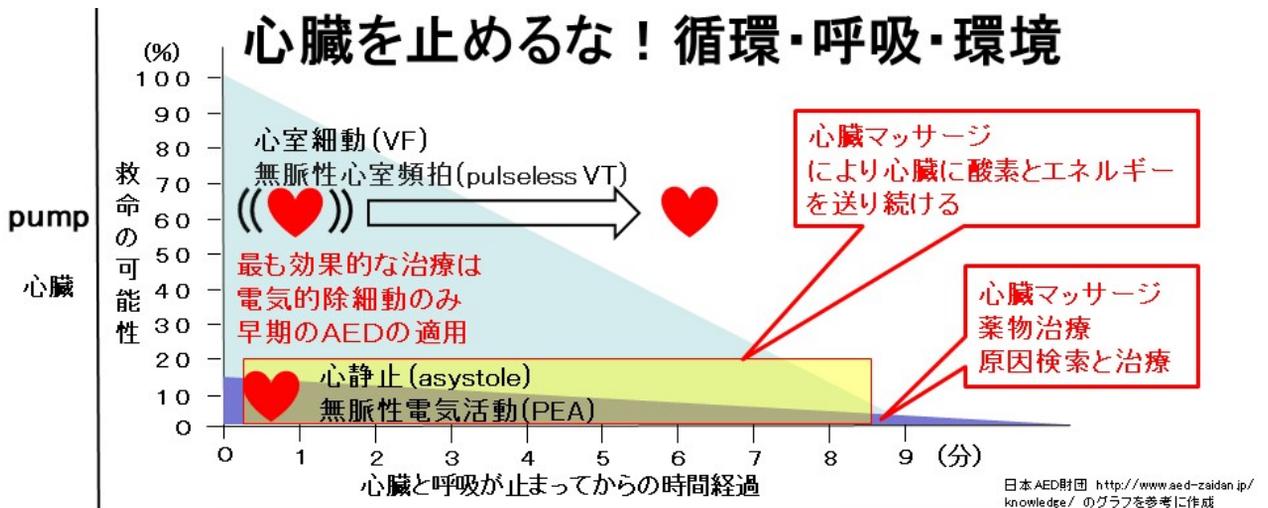
熱中症予防教育

2018年に救急搬送
された熱中症患者が、
8月5日までで
7万1266人と過去最多
年間約1000人が熱中
症で死亡していることへ
の対策
(総務省消防庁速報値)

個別に行われてきた3種類の救命手当教育を1種類の考え方とアプローチ法に統合
1つのことを覚えれば、3種類の生命の危機に対処できるようになる
世界最高レベルの教育効率とコストパフォーマンスを実現

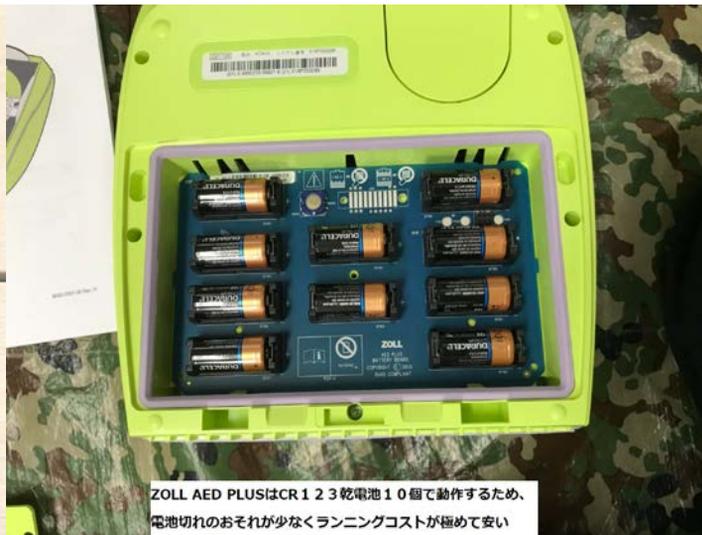
心臓突然死の数値は日本AED財団 <http://www.aed-zaidan.jp/knowledge/>

制作:照井資規 2018 無断転載を禁じる



提供する救命システム（2018年3月31日現在）

世界唯一のフルレスキュー型AED 世界最大のシェア
旭化成ゾールメディカル AED Plus



人工蘇生システム 自動心臓マッサージ装置
旭化成ゾールメディカル Auto Pulse

